

誰のために 何のために 働くあなたのために

令和2年度

下半期（10月～3月）

産業保健研修・セミナー予定表

山梨産業保健総合支援センターでは、働いている方々が健康で安心して働ける職場づくりを支援するため、事業場における産業保健活動の普及・定着に重点を置き、産業保健関係者に対し国の施策や地域のニーズを踏まえた研修テーマを設定するとともに、研修実施計画を策定して計画的に実施しています。



受講されます皆様方には、**手指の消毒、マスクの着用等**、**新型コロナウイルスの集団発生防止**にご協力をお願いします！



独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

〒400-0047 甲府市德行5-13-5 山梨県医師会館2階

☎ 055-220-7020(代表)

FAX 055-220-7021

URL <https://www.yamanashis.johas.go.jp>

受講無料

日医認定
の産業医
の生涯研
修も実施
しています。



更新
10月1日

| 開催日時 | 研修会場 | 研修テーマ／内容 | 講師 | 定員(名) | 日医認定単位 (生涯研修) |
|--------------------------|-------------------------|--|---|-------|------------------|
| 10月8日(木) 14:00-16:00 | 山梨県医師 会館1階多目 的エリア | <p>★ 健康管理セミナー 生活習慣病予防対策(シリーズ①食事編) 〈衛生管理者等レベルアップ研修224〉</p> <p>健康診断の結果、いわゆる生活習慣病に関する有所見率がどこの職場も高く、なかなか改善されない実情の中で、健康管理の基本である3本柱(食事・運動・休養(睡眠))について、シリーズで学びながら、社員が主体的に健康行動を起こすためにはどのような教育が効果的か学びます。(その1:食事編)</p> | 山梨大学大学院 教授 小山勝弘 (産業保健相談員) | 40 | 専門 3単位 |
| 10月14日(水) 14:00-16:30 | 山梨県医師 会館2階共 同会議室 | <p>職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) 〈Ⅲ期シリーズ:4回〉Ⅱ-3回</p> <p>職場でのメンタルヘルス相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応能力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。</p> | すげ臨床心理相 談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士/産業保 健相談員) | 10 | 実地 3単位 |
| 10月16日(金) 14:00-16:30 | 山梨県医師 会館1階多目 的エリア | <p>産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ～「傾聴技法」基礎から応用まで～〈シリーズⅡ〉1回目 一次予防として話を聞くことが求められます。</p> <p>職場における人間関係構築のための傾聴技法について演習を通して学んでいただきます。「相談して良かった」と思ってもらえよう相手に共感的に寄り添ってください。 本研修は、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。</p> | エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー /産業保健相談員) | 20 | 専門 3単位 |
| 10月22日(木) 14:00-16:30 | " | <p>◇治療と仕事の両立支援セミナー (シリーズ①糖尿病編) ～治療と仕事の両立支援に役立つ糖尿病と その治療に関する知識～</p> <p>糖尿病の治療を受けながら働く人が増えている。しかし仕事の多忙を理由に治療を自己中断して、糖尿病の合併症(失明、人工透析、脳梗塞、心筋梗塞、下肢切断など)になる人も多い。治療継続に重点を置いた両立支援活動をお話します。</p> <p>〈講座内容〉</p> <p>① 山梨県のCKD・糖尿病性腎症重症化予防に向けた取り組みについて 【14:05-14:20】 ② 糖尿病の治療中断はなぜ起こる? 治療中断を防ぐには? 【14:20-16:05】 ③ 事業場における治療と仕事の両立支援について 【16:10-16:30】</p> | ① 山梨県健康 増進課 健康企画担当 ② 中里内科クリ ニックDM 院長 中里 稔 ③ 山梨労働局 健康安全課 担当官 | 40 | 専門 3単位 |
| 10月27日(火) 14:00-16:00 | " | <p>よりよい人間関係づくりのために ～コミュニケーション力を高める～</p> <p>職場の人間関係を円滑に保つには、日々のコミュニケーションが大切です。日頃の「聴く」「話す」について自己理解を深め、一緒にスキルアップをしましょう。</p> | (株)グリーンハート 代表取締役 長田暢子 (公認心理師/産業保 健相談員) | 20 | 専門 3単位 |

| 開催日時 | 研修会場 | 研修テーマ／内容 | 講師 | 定員(名) | 日医認定単位 (生涯研修) |
|--------------------------|-------------------------|---|---|-------|------------------|
| 10月30日(金) 14:00-16:00 | 山梨県医師 会館1階講 堂 | <p>新型コロナウイルス感染症予防対策 ～産業保健スタッフが取り組むべき危機管理～ <small><衛生管理者等レベルアップ研修225></small></p> <p>職場における感染症への対策は健康管理上重大な課題であります。特に職場で感染者が発生した際に対応を誤ってしまうと、感染者の増加によって事業活動を大きく阻害する事にも繋がりがかねません。いまや新型コロナウイルス感染症は世界各地に広がり、国内では都市部を中心として感染源が不明な感染者が増加しています。一方、県内でも感染者が確認されています。</p> <p>本研修では、COVID-19入院調整専門家会議メンバーである参与(感染症対策)兼知事政策補佐官の健康科学大学看護学部教授 藤井 充 氏を講師に迎え、感染症の特徴や日常生活における効果的な感染防止対策などについてご講演いただきます。</p> | 健康科学大学 教授 藤井 充 (産業保健相談員) | 40 | 専門 3単位 |
| 11月4日(水) 14:00-16:00 | 山梨県医師 会館1階多目 的エリア | <p>はたらく人の睡眠を考える</p> <p>事業者は労働者が健康に働くことができるよう睡眠についても配慮しなければなりません。睡眠についての基本を確認し、職場では良い睡眠をとるためにどのようなことができるのか考えます。</p> | 山梨大学医学部 教授 宮村季浩 (労働衛生コンサルタント ／産業保健相談員) | 20 | 実地 3単位 |
| 11月6日(金) 14:00-16:00 | " | <p>産業保健スタッフによる職場巡視のポイント</p> <p>産業保健スタッフが、製造業を主とする工場や、事務所を職場巡視する際のポイントについて、事例を交えて解説します。</p> | 森労働衛生コンサル タント事務所 所長 森 博幸 (労働衛生コンサル タント／産業保健相談員) | 20 | 実地 3単位 |
| 11月11日(水) 14:00-16:30 | 山梨県医師 会館2階共 同会議室 | <p>職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) <Ⅲ期シリーズ:4回>Ⅱ-4回</p> <p>職場でのメンタルヘルス相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応能力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。</p> | すげ臨床心理相 談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士／産業保 健相談員) | 10 | 実地 3単位 |
| 11月12日(木) 14:30-17:00 | 山梨県医師 会館1階多目 的エリア | <p>☆産業看護職セミナー<全4回> (シリーズ③企業の中での産業保健職について考える) ～産業医の立場から～</p> <p>産業保健の現場では、期待される産業看護職の役割、限られた時間での産業医との連携方法、人事労務担当者との情報共有と個人情報取り扱い上の注意など、様々な企業での講師自身の産業医経験から、医療職としての対応の企業内で円滑に産業保健活動を推進するための工夫や配慮について学びます。</p> <p>本セミナーでは、受講者一人一人が自分の悩みや課題解決に役立てられるよう、受講者自身の具体的な悩みや課題を他の受講者や講師と共有するためのグループワークを行います。</p> | 愛知医科大学 教授 鈴木孝太 (産業保健科学センター 長) 山梨産業保健総合 支援センター 産業保健専門職 小川理恵 | 20 | - |

| 開催日時 | 研修会場 | 研修テーマ／内容 | 講師 | 定員(名) | 日医認定単位 (生涯研修) |
|--------------------------|-------------------------|---|---|-------|------------------|
| 11月17日(火) 14:00-16:00 | 山梨県医師 会館1階多目 的エリア | <p>★ 健康管理セミナー 生活習慣病予防対策(シリーズ②運動編)</p> <p>健康診断の結果、いわゆる生活習慣病に関する有所見率がどこの職場も高く、なかなか改善されない実情の中で、健康管理の基本である3本柱(食事・運動・休養(睡眠))について、シリーズで学びながら、社員が主体的に健康行動を起こすためにはどのような教育が効果的か学びます。(その2:運動編)</p> | 山梨大学大学院 教授 小山勝弘 (産業保健相談員) | 40 | 専門 3単位 |
| 11月20日(金) 14:00-16:30 | " | <p>産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ～「傾聴技法」基礎から応用まで～(シリーズⅡ)2回目 一次予防として話を聞くことが求められます。</p> <p>職場における人間関係構築のための傾聴技法について演習を通して学んでいただきます。 「相談して良かった」と思ってもらえよう相手に共感的に寄り添ってください。 本研修は、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。</p> | エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー ／産業保健相談員) | 20 | 専門 3単位 |
| 11月24日(火) 14:00-16:00 | 山梨県医師 会館1階講 堂 | <p>新型コロナウイルス感染症予防対策 ～産業保健スタッフが取り組むべき危機管理～</p> <p>職場における感染症への対策は健康管理上重大な課題であります。特に職場で感染者が発生した際に対応を誤ってしまうと、感染者の増加によって事業活動を大きく阻害する事にも繋がりがかねません。いまや新型コロナウイルス感染症は世界各地に広がり、国内では都市部を中心として感染源が不明な感染者が増加しています。一方、県内でも感染者が確認されています 本研修では、COVID-19入院調整専門家会議メンバーである参与(感染症対策)兼知事政策補佐官の健康科学大学看護学部教授 藤井 充 氏を講師に迎え、感染症の特徴や日常生活における効果的な感染防止対策などについてご講演いただきます。<10/30と同様な内容です！></p> | 健康科学大学 教授 藤井 充 (産業保健相談員) | 40 | 専門 3単位 |
| 11月26日(木) 14:00-16:00 | 山梨県医師 会館1階多目 的エリア | <p>増え続ける過労死等の現状と労災認定について (衛生管理者等レベルアップ研修226)</p> <p>近年増加の一途をたどる過労死等事案(脳・心臓疾患／精神障害事案)の請求件数や認定件数などの現状と、労災請求から認定までの流れについて解説します。</p> | 山梨労働局 労災補償課 監察官 前嶋正敬 | 20 | 更新 3単位 |
| 12月2日(水) 14:00-16:00 | " | <p>飲酒と喫煙の科学 ～健康生活のために知っておくこと～</p> <p>飲酒や喫煙が健康障害因子であることはよく知られている。飲酒や喫煙によるの人体への影響について理解を深め、労働者ひとりひとりが自らの健康を考え、日常生活を見なおす必要性について解説する。</p> | 山梨県立大学 名誉教授 小田切陽 一 (産業保健相談員) | 20 | 専門 3単位 |
| 12月4日(金) 14:00-16:00 | " | <p>化学物質リスクアセスメント③</p> <p>平成28年に化学物質リスクアセスメントが義務付けられました。今回は、一般的なCB法等の他に少量取り扱いのラボで推奨されるCS法及び個人サンプリングについて説明します。</p> | 山梨厚生病院予 防医学センター 調査役 望月明彦 (労働衛生コンサルタント ／産業保健相談員) | 20 | 実地 3単位 |

| 開催日時 | 研修会場 | 研修テーマ／内容 | 講師 | 定員(名) | 日医認定単位 (生涯研修) |
|--------------------------|-------------------------|--|--|-------|------------------|
| 12月9日(水) 14:00-16:30 | 山梨県医師 会館2階共 同会議室 | 職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) Ⅲ期シリーズ:4回Ⅲ-1回 職場でのメンタルヘルス相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応能力の強化」に着目し、メンタルヘルスクエア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。 | すげ臨床心理相 談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士／産業保 健相談員) | 10 | 実地 3単位 |
| 12月11日(金) 14:00-16:00 | 山梨県医師 会館1階多目 的エリア | ★ 健康管理セミナー 生活習慣病予防対策(シリーズ③ 睡眠編) 〈衛生管理者等レベルアップ研修227〉 健康診断の結果、いわゆる生活習慣病に関する有所見率がどこの職場も高く、なかなか改善されない実情の中で、健康管理の基本である3本柱(食事・運動・休養(睡眠))について、シリーズで学びながら、社員が主体的に健康行動を起こすためにはどのような教育が効果的か学びます。(その3:睡眠編) | 山梨大学大学院 教授 小山勝弘 (産業保健相談員) | 40 | 専門 3単位 |
| 12月16日(水) 14:00-16:00 | 〃 | 「治療も仕事もあきらめない」 ～働き続けるための個々に応じた配慮・社内規定の運用について～ ①両立支援に関する職場の体制づくり ②休暇や勤務制度等の環境整備、健康確保対策としての両立支援。そのためには既存の規則を柔軟に運用することも必要です。可能な工夫や配慮について事例を使い意見交換を試みましょう | 両宮労務管理事 務所 所長 両宮隆浩 (特定社会保険労務士 ／産業保健相談員) 山梨産業保健総合 支援センター 産業保健専門職 小川理恵 | 20 | 専門 3単位 |
| 12月18日(金) 14:00-16:30 | 山梨県医師 会館1階多目 的エリア | 産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ～「傾聴技法」基礎から応用まで～ⅢシリーズⅡ>3回目 一次予防として話を聞くことが求められます。 職場における人間関係構築のための傾聴技法について演習を通して学んでいただきます。「相談して良かった」と思ってもらえよう相手に共感的に寄り添ってください。 本研修は、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。 | エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー ／産業保健相談員) | 20 | 専門 3単位 |
| 1月13日(水) 14:00-16:30 | 山梨県医師 会館2階共 同会議室 | 職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) Ⅲ期シリーズ:4回Ⅲ-2回 職場でのメンタルヘルス相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応能力の強化」に着目し、メンタルヘルスクエア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。 | すげ臨床心理相 談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士／産業保 健相談員) | 10 | 実地 3単位 |
| 1月14日(木) 14:00-16:00 | 山梨県医師 会館1階多目 的エリア | 産業医を対象としたメンタルヘルスへのかかわり方について ～ストレスチェック制度のあらましと長時間労働者、高ストレス者に対する面接指導～ 平成27年12月から企業においてストレスチェックが義務化されました。このストレスチェックで高ストレス者と判定された労働者に対して、どのように面接指導すればよいのかを検討します。なお、今回は長時間労働者についての面接指導にも触れますが、今後の法改正によって対応が変わる可能性があることにご留意ください。 | 山梨大学医学部 助教 平田卓志 (精神科医師／産業保健 相談員) | 20 | 更新 3単位 |

| 開催日時 | 研修会場 | 研修テーマ／内容 | 講師 | 定員(名) | 日医認定単位 (生涯研修) |
|-------------------------|-------------------------|--|--|-------|------------------|
| 1月15日(金) 14:00-16:30 | 山梨県医師 会館1階多目 的エリア | 産業カウンセリング研修(企業内担当者育成) ～「傾聴技法」基礎から応用まで～<シリーズⅡ>4回目 一次予防として話を聞くことが求められます。 ----- 職場における人間関係構築のための傾聴技法について演習を通して学んでいただきます。 「相談して良かった」と思ってもらえよう相手に共感的に寄り添ってください。 本研修は、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。 | エヌ心理研究所 所長 中村幸枝 (産業カウンセラー ／産業保健相談員) | 20 | 専門 3単位 申請中 |
| 1月21日(木) 14:00-16:00 | 〃 | ■ 健康管理セミナー 生活習慣病予防対策(シリーズ④心臓病のリスク) ----- 心臓病は、がんに次いで日本人の死因の第2位を占めます。日本人の心臓病の約半分は虚血性心疾患で、突然死の最大原因として注目されています。突然死を回避するために最も大切なことは、可能なかぎり予知し予防することが大切です。虚血の主な原因は動脈硬化と言われています。動脈硬化の原因には加齢もありますが、多くは生活習慣病と密接にかかわっています。今回の研修では、心疾患の評価について解説し、さらにこれらの対策・治療についてまとめます。 | 斉藤医院 院長 齋藤順一 (産業保健相談員) | 40 | 専門 3単位 |
| 1月26日(火) 14:00-16:00 | 〃 | ストレスチェック制度に基づく職場環境改善について ～職場環境改善に着手するための知識とスキル～ ----- 事業者に対して義務付けられたストレスチェック制度については、その結果を集団ごとに分析して職場環境改善に活用することが重要となっています。本研修では、これから職場環境改善を始めようとしている事業場の担当者向けに、職場環境改善をどのようにスタートするのか、その方法等について学んでいただきます。 第1部「講義」: ストレスチェック制度における職場環境改善の進め方の基礎について 第2部「グループワーク」: 職場環境改善のハードルとこれから乗り越える工夫について | (株)グリーンハート 代表取締役 長田暢子 (公認心理師／産業保健相談員) | 20 | 更新 3単位 |
| 1月28日(木) 14:00-16:00 | 〃 | 転倒災害防止について ～職場から転倒災害をなくしましょう！～ <衛生管理者等レベルアップ研修228> ----- 転倒災害は、どのような職場でも発生する可能性があり、職場での転倒の危険性は、全ての労働者が問題意識を持って原因を見つけ、対策を講じることで減らすことができます。 【第1部】では、労働災害のうちで最も件数が多い「転倒災害」を減少させるため労働衛生管理の観点(職場環境・労働者の観点)からどのように取り組むべきか考えていきます。 【第2部】では、転倒リスク回避のためのチェックとその強化法についてご紹介します。 【第1部】 14:00-15:00 【第2部】 15:00-16:00 | 【第1部】 山梨労働局健康 安全課 担当官 【第2部】 (公財)日本健康ス ポーツ連盟 主任 研究員 依田武雄 (産業保健相談員) | 20 | 実地 3単位 |
| 2月5日(金) 14:00-16:00 | 〃 | 職場のメンタルヘルス対策とハラスメント対策 ----- 「職場のいじめ・嫌がらせ」行為は職場の秩序を乱し、労働者の勤労意欲の阻害や生産性の低下をもたらし、さらに労働者のメンタル不調の原因となるなど、様々な影響を及ぼします。ハラスメント対策を中心としたメンタルヘルス対策をポジティブに展開し、企業イメージの向上、社員のモチベーションアップ、離職率の低下、生産性の向上などにつなげられるよう、具体的な対策・防止措置を考えていきたいと思えます。 | 社会保険労務士あ さぎ経営サポート 八巻俊道 (社会保険労務士／メン タルヘルス対策促進員) | 20 | 専門 3単位 |

| 開催日時 | 研修会場 | 研修テーマ／内容 | 講師 | 定員(名) | 日医認定単位 (生涯研修) |
|-------------------------|-------------------------|---|--|-------|------------------|
| 2月10日(水) 14:30-16:30 | 山梨県医師 会館1階多目的 エリア | <p>☆産業看護職セミナー(全4回) (シリーズ④喫煙者へのアプローチ) ～禁煙外来を通して、いつまでもやめられない労働者が 必要とするサポートを考える～</p> <hr/> <p>たばこを吸わない人の割合が増加してきたことに伴って、喫煙対策を推進した方が良いとする世論は固まっており、たばこのリスクや禁煙方法などの知識も普及している。駅や飲食店等環境面での受動喫煙対策強化の動きが活発になり、タバコが吸いにくい環境が整っていく中にも、「禁煙しようと思わない」「禁煙したくない」「禁煙できない」労働者が一定割合存在する。講師の禁煙外来での診察・禁煙支援を通して感じた「禁煙できない人」が抱える問題について、職場で実践できる産業看護職のアプローチについて検討します。</p> | <p>上野原市立病院 医師 岡本まさ子 (産業保健相談員)</p> <p>山梨産業保健総合 支援センター 産業保健専門職 小川理恵</p> | 20 | - |
| 2月10日(水) 14:00-16:30 | 山梨県医師 会館2階共 同会議室 | <p>職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) 〈Ⅲ期シリーズ:4回〉Ⅲ-3回</p> <hr/> <p>職場でのメンタルヘルス相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応能力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。</p> | <p>すげ臨床心理相 談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士／産業保 健相談員)</p> | 10 | 実地 3単位 |
| 2月18日(木) 14:00-16:30 | 山梨県医師 会館1階多目的 エリア | <p>◇治療と仕事の両立支援セミナー (シリーズ②がん編) ～治療と仕事の両立支援に役立つがんとその治療に 関する知識～</p> <hr/> <p>現在は、がんなどの長期療養が必要な病気にかかっても、働き続けることができるようになってきています。しかしながら、仕事上の理由で適切な治療を受けることができない場合や、がんに対する労働者自身の不十分な理解や、職場の理解・支援体制不足により、離職に到ってしまう場合も見られます。治療継続に重点を置いた両立支援活動をお話します。</p> <p>〈講座内容〉</p> <p>① 山梨県のがん情報 【14:05-14:20】</p> <p>② がんをもつ労働者と職場へのより良い支援のために 【14:20-16:00】</p> <p>③ 事業場における治療と仕事の両立支援について 【16:05-16:25】</p> | <p>①山梨県健康増 進課がん対策 推進担当</p> <p>②山梨県立大学 准教授 前澤美代子 (がん看護専門看護 師)</p> <p>③山梨労働局 健康安全課 担当官</p> | 40 | 専門 3単位 |
| 2月25日(木) 14:00-16:00 | 〃 | <p>職場でできる簡単なストレッチ ～運動で腰痛、肩こり予防～(実習) 〈衛生管理者等レベルアップ研修229〉</p> <hr/> <p>近年オフィスにおいてもIT機器の発達によりデスクワークが増え、“肩こり・腰痛”は製造業や運送業だけではなく事務職にとっても大きな問題となっております。デスクワークで長時間イスに座り続けると、筋肉がかたくなったり姿勢が崩れたりするため、肩こりや首こり、腰痛の原因になります。本研修では、簡単にできるストレッチを実際に体験してもらうとともに、指導する際のポイント等についてお話いたします。</p> | <p>帝京科学大学医療 科 准教授 西條富美代</p> | 20 | 実地 3単位 |

| 開催日時 | 研修会場 | 研修テーマ／内容 | 講師 | 定員(名) | 日医認定単位 (生涯研修) |
|------------------------------------|---------------------------------|---|--|-----------|-------------------|
| <p>3月10日(水)</p> <p>14:00-16:30</p> | <p>山梨県医師 会館2階共 同会議室</p> | <p>職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討) <Ⅲ期シリーズ:4回>Ⅲ-4回</p> <hr/> <p>職場でのメンタルヘルス相談に携わっている方々を対象によりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応能力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。</p> | <p>すげ臨床心理相 談室 所長 菅 弘康 (臨床心理士／産業保 健相談員)</p> | <p>10</p> | <p>実地 3単位</p> |